学生海外研修報告
「私が体験したこと」
ポートランド州立大学（米国）

古谷 裕介（医学部1年）

私は、第一志望校であった昭和大学に入学する前から一年次のポートランド州立大学サマープログラムに参加することを夢見ていました。

この研修は、他学部の人たちと一緒に行くことができたので、いろいろな視点でアメリカの医療の現場を見ることができました。ポートランドはアメリカの中でもきれいで安全な住みやすい地域だったので観光の面でもさまざまなところへ行くことができ、充実した時間を過ごすことができました。

私のホストファミリーは、両親がともに医師で22歳と18歳の娘がいる温かい家庭でした。さまざまなところに連れて行ってくれたり、いろいろな会話をすることができたのでアメリカと日本の文化の違いや医療の違いなどを知ることができました。私の留学をかけがえのない時間にしてくれたホストファミリーに心から感謝するとともに、今後も交流を深めていきたいと思います。

今回の留学で感じた“まだまだ自分の意識が低く努力が必要である”ということを今後の大学生活に生かし、将来は世界でも通用するような医師になりたいです。

船登 勇輝（歯学部1年）

これから、留学期間中に起こったほんの一部について話をします。

まずホストファミリーとの会話についてですが、これに関しては苦労しませんでした。なぜなら、自分のしてほしいことやそうでないことを遠慮なく言うことでお互いに理解しあえたからです。そして、留学という絶好の機会は人生にそれほど多くはないのだからと、ホストファミリーとその日に起こったことや日本についてなど多くのことを話題にあげて会話をする努力をしてみました。このようにして自分自身を追い込むことで大変有意義な時間を過ごせたと思います。

そして私が一番思い出に残ったことは、留学スタッフを含め昭和大学の学生皆が留学期間中にあった私の誕生日を祝ってくれたことです。しかも、サプライズで。

親切で行動力に長けた素晴らしいメンバーと共に最高の経験ができたことを私は嬉しく思います。

最後に留学中に関わったすべての人と両親に今一度感謝してこのレポートを締めくくります。

岡本 純佳（薬学部1年）

私はポートランドでたくさんの人と出会いましたが、特にアメリカ到着二日目の出会いは今でも忘れられません。それは私が優しくありたいと思った原点となりました。

その日は授業初日で交通機関を初めて利用する日でした。私は前日に集合場所までの行き方の説明を受けていたのにもかかわらず、バスを乗り間違え、気づいたときは全く知らない土地に来ていました。

現地スタッフやホストマザーに電話をしてもつながらず焦燥感に駆られていた時、私はバス停にいた初老の男性に助けを求めました。彼はパニックになった私を見ると“Relax, relax”と言って、一緒に目的地までのバスと電車に一緒に乗って案内してくれました。

また彼は道中、フランス人の自分も英語の習得や異国の地に慣れるのに時間を要したと言って、今回の私の失敗に理解を示してくれました。自分の予定を変更してでも私を目的地へ案内してくれた彼には感謝してもしきれません。

自分自身の時間と労力を削ってまでも困った人を助ける姿に心を打たれたのと同時に、私もそんな優しさを多くの人に返していきたいと感じました。

赤羽 遥香（保健医療学部 看護学科1年）

ポートランド州立大学サマープログラムは私にとって初めての海外でした。そのため渡航前は楽しみの反面、自分の英語力やアメリカの文化に慣れて過ごすことができるのだろうかという不安が多くありました。しかし、そんな不安はすぐに消え毎日充実した日々を過ごすことができました。

私のホストファミリーは両親と子どもが3人の5人家族でした。子どもと遊び、料理を一緒にして毎日楽しむことができました。夕食は毎日違う料理で、さまざまなアメリカの料理を食べることができました。また、日本のお米が大好きだと言うので、おにぎりを作ってあげたらとても喜んでくれました。料理を通して、日本とアメリカの文化を共有することができました。

Oregon Health Science Universityのシミュレーションセンターには実際の医療現場に限りなく近い機器が多く揃っていました。また、アメリカのNurse Practitionerと呼ばれる看護師は医師に限りなく近い仕事をすることができることを知りました。

この研修は、アメリカの文化を経験することができたと同時に、国際医療についても興味をもつことができる良い経験になりました。

昭和大学　公認サークル紹介

健口サークル

【サークルの概要】

・所属人数：21名(男：8名　　女：13名)
・活 動 日：昼休みや就業後に自由に交流
・代表者名　高橋　浩二

私たちのサークルはアンチエイジングのための口腔の筋トレーニングを中心に、全身のストレッチなどあらゆる身体機能トレーニングを実践し、効果を報告・検証して交流を図っています。

それ以外にも、効果のあると言われているサプリメントなどを見つけてメンバーに発表し、検証して楽しんでいます。

医学堂書店
品川区
旗の台
電話(03)
3783-9774

生協は学園生活のパートナーです

univ. CO-OP

昭和大学生活協同組合

旗の台　3788-2322(内線)8268　アミ 3785-9729(内線)8369
吉田 0555-23-8505　洗足 3787-4432　横浜 045-985-9624

地球の健康とすべての人々の
健康で豊かな生活に貢献したい。
それが私たちスズケンの
壮大なテーマです。

SUZUKEN
http://www.suzuken.co.jp